

番号	企業名等	業種及び 主な取扱品目	所在地 (市区町まで)	独自の取組の概要
1	かながわ経済新聞合同会社	マスコミ(地域経済紙発行)	相模原市中央区	連携したい企業を主体的に検索できる展示会型情報ターミナルサイトの構築や、多メディア戦略による情報発信チャンネルの拡大、県内企業と台湾の企業をつなぐビジネスマッチング事業の強化に取り組んだ。
2	株式会社IDP	車両運転を伴うアウトソーシング サービス業	横浜市中区	正社員を中心とした直接雇用の従業員によるサービス展開と採算チェックできる独自ツールの開発で業績アップを実現。コロナ禍の既存事業の減収を受け、臨床検査業界へ新規に事業展開を行った。
3	株式会社クラタ	特殊車両製造	横浜市保土ヶ谷区	環境配慮に係る国の動向からEV車両の需要拡大をとらえ、同業他社に先駆けて、電気回路が複雑で難易度の高いEV車両の特装事業を開始し、EVパトカーを製作した。
4	株式会社横浜リテラ	紙器パッケージ製造	横浜市戸塚区	脱プラスチックの流れを受け、プラスチック製の軟包装の“紙化”に成功。創業90年の紙器製造のノウハウを活かし、市場に新たな価値を提供した。
5	有限会社津田製作所	電子部品・デバイス・電子回路製造業	小田原市	自社の持つ電子基板製造のノウハウと技術力を活かし、顧客のニーズに応じて、基板の修理や保守管理、複製へと事業を展開した。
6	株式会社静科	その他製造業(吸音材、オフィス用製品、音楽・音響用製品の製造)	厚木市	コロナ感染症による市場変化に対応し、テレワークを開始した個人の需要を取り込んだ新商品を開発。自社ECサイトを開設し、個人が直接購入できる体制を整備するとともに、業種に応じたSNS上の広報活動を強化した。
7	旭工業有限会社	カーボン加工	綾瀬市	自社主要商品であるカーボンの特徴である遠赤外線効果に注目し、炭火のような美味しさで調理できるトースター等の調理器具を開発。市内の工業系企業で「あやせものづくり研究会」を立ち上げ、地域の活性化の促進に貢献した。
8	有限会社魚瀬ゴム	工業用ゴムマット製造販売業	高座郡寒川町	厩舎施設の通路に自社のロックカット仕様のゴムマットを敷いたことをきっかけに、創業40年の中で築き上げた製造技術を活かして、乗馬クラブ、馬術競技場など新たな客層を取り込んだ。